

碩心

社団法人 日本詩吟学院岳風会 認可
神奈川 碩心会 発行

現在会員数 168名
6月地区別 275名
地区別 58名
合計 (501名)

63年6月号 (191) 者
発行 者 萃
根 岸 岳
編 集 者
中 村 愛 岳

一つの詩

唐木山 阿部 正泉

毎日が日曜日の定年を迎えたある日、詩脇先生から「詩吟を」と云うお誘いを受けた。殆んど漢詩に触れることのなかった私の日常であったが、詩吟と云う言葉に、何か血の温みのようなものを感じ、一つ返事で弟子の一人に加えて頂いた。

漢詩を読み、実際に振りを先生について吟じていくうちに、黙読や素読をするよりも、作者の気持ちがいかに私の心に触れて来て、その時代の背景までも想像の世界へと運んでくれる事を知った。それは堅いと思っていた漢詩を親しみのもてるものに変えてくれるものだった。吟じ終って帰る道の爽やかさは、三百年、四百年前の英雄の心に触れたからであろうか。

教室へ入って、間もなく教わったのが「海南行」であった。吟じながら「満室蒼蠅掃難去」とは、いったい何んだったのだろうか？と細川頼之の心境に興味を持って来た。ある日なんの気なしに、杉本苑子著の「華の碑文」を読んでいたら、將軍、足利義満の管領として活躍している細川頼之の姿が、小説のなかに浮彫りにされていた。

私は急にその人物が身近なものとなって夢中になって読みはじめた。そして「海南行」は敵対勢力の斯波氏との争いに破れ、四国の領所へ引きあげるときに、頼之に保護されて来た猿樂師、観阿弥清次に与えられたものとして書かれてあった。勿論、小説ではあっても史実はそれなりに調査されたものであろうし、それよりも私にとって一編の詩「海南行」を知らなければこの小説も成程と云う程度で読み過ぎたであろう。作られた詩には、それぞれの人物の深い思いがこめられているわけで、今、私はそれを詩吟と云う吟じかたによって身近なものとして、これからも先生のご指導を頂きたいと思っています。

◎選拔者吟道大会に出場

松井正風さんが5月5日の予選会に入賞来る7月10日(日)九段会館に於ける第14回全国選拔者大会に出場します。

◎碩心会秋期審査会

とき 63年9月4日(日)10時開始
ところ 逗子市立図書館ホール
審査方法変更により、七、八段の審査が同時に行われます。

昭和63年度

碩心会理事会ひらかる

とき・63年5月17日(火)午後7時より
ところ・逗子会館

一、開会の辞 加藤岳相
二、会長挨拶 根岸岳萃
会員数500名は県本部で三番目、バックの皆さんの協力を力強く思っている。
全国大会には当会からも93名参加、盛会裡に終り、碩心会宛にも感謝状、楯をいたたいた。

このところ50名で足ぶみしているが、各教場で一人づつふやしてほしい。

三、相談役挨拶 三井岳龍
最近マンネリ化の状態、漸新、革新的な考えがあったら提案してほしい。

四、正・副議長、書記選出
議長 千葉剣岳
副議長 中村愛岳

書記 村田静岳

五、議事

(1) 62年度決算報告 秋元梁岳
(2) 会計監査報告 井沢潮岳
監査の結果相違なしと認む。

(3) 63年度予算案審議
全員挙手承認。

(4) 次回碩心会大会積立金について
年間千円とし、前・後期にわけ五百円ずつ納入。

(5) 碩心会則一部改正の件
第七條役員に(9.参事若干名)を加える。

(役員はその任期満了後においても後任者の就任あるまで引き続きその任務にあたるものとする)を加える。

第九條役員を選出3.顧問・相談役(参事)は常任理事会に計り会長がこれを委嘱する。

第十條役員に(9.参事)を加える。

(理事会の構成員となるほか必要に応じて会長の指名により常任理事会に出席する)

以上63年4月1日より改正施行
(6) 碩心会昇段、伝位等資格審議委員会規定の一部変更

第七條審議事項1段伝位(皆伝・九段・十段)とする。

第八條審議基準1(皆伝・九段・十段)とする。
以上63年6月1日より改正施行

(7) 報告並に連絡事項

逗子地区長 千葉剣岳

逗子地区錬成会を毎年続けてゆきたい。又詩連の行事共々皆様の協力を。

葉山地区長 沼田洗岳

秋の温習会は葉山地区担当なので協力の程。大船地区長 森田暁岳

当地区は人数が少ないので一層の協力を。

総務部長 加藤圭岳

退会届には碩心会の名簿番号を必ず書いて下さい。今年には会員名簿を作成するので協力を。

許証部長 中村幸岳

七段・八段は碩心会に於て審査を行うことになった。皆伝以上は従来通り県本部にて行う。秋の審査会は九月四日(日)の予定。

企画部長 千葉香岳

6月5日に碩心会温習会を行う。又来年の初吟会は64年1月16日(振替休日)を予定しているのてよろしく協力を。

教務部長 竹石憲岳

毎月松井先生を迎え指導者講習会を行っている。総本部夏期講習会は7月30日・31日九段会館にて行う。受講者は6月10日までに竹石方へ申込を。県本部指導者講習会は8月7日の予定。

広報部長 中村愛岳

行事予定、報告等記載するので配布もれの

ないよう、よく目を通していただきたい。
皆様の投稿をお願いします。

会計部長 秋元梁岳

各会費の納入は左記の通り納入を。

名称	納入金額	納期	備考
総本部費	千円	年間	四月末日
県本部費	円	前期	五月末日
県本部費	円	前期	六月末日
県本部費	円	前期	七月末日
県本部費	円	後期	九月末日
県本部費	円	後期	十月末日
大会積立	円	後期	十一月末日
大会積立	円	後期	十一月末日

(注)任期満了による役員改選の件
。議長一任の声により選考委員会を設置、委員長に三井岳龍と、各地区より選出の六名を加え協議の結果、会長他役員は留任、副部長四名が選出され、承認される。
六、閉会の辞 小峯桜岳

傾心会役員一覧表

名誉会長	松井岳洋
会長	根岸岳萃
副会長	加藤岳相
相談役	小峯桜岳
相談役	三井岳龍
常任理事	加藤圭岳 (総務部長)
"	中村幸岳 (許証部長)

皆伝合格 (五月一日付)

113108	木村松岳	111	佐久間爽岳	112	関水滄岳
98	舟渡陽岳	103	加藤朋岳	106	一柳道岳
93	渡辺誠岳	94	山岸洋岳	96	鈴木喜岳
83	渡辺恵岳	85	石川豊岳	87	上村象岳

おめでとございます

県本部第15回

青少年大会ひらかる

5月29日逗子図書館ホールに於て開催され、傾心会から左記の出場がありました。昨年から新しい試みとして、会場廊下に子供達の書を展示しましたが、今年は絵画等も加え好評でした。役員の方はじめ、蔭の力、御苦勞様でした。

(詩 舞)

青葉の笛

舞 根岸由佳
吟 根岸啓山

(親子吟)

九月十三夜

中村豊泉
中村亜紀子

峨眉山月の歌

森 笙山
森 亜紀

九月十三夜

根岸秀岳
根岸啓山
根岸由佳

◎傘の忘れもの

去る3月20日国技館での全国大会の折、葉山地区利用のバスの中に傘の忘れものがありました。茶色っぽい木の葉模様の折りたゝみ傘です。落し主の方は中村愛岳まで

練吟
メ七 表意文字

○ 営業社員募集30歳迄、経験不問経理多
少普免要、固20上・昇一・賞二・交別
社保完、日祝休、歴持細面

右はご存知朝刊の求人広告。日々紙面にび
っしりと壯観である。一見漢文に似て非
単に漢字を並べた日本文の省略体に過ぎな
い。重複するが右を普通文に直すと

営業社員を募集します。年令30歳まで、
経歴の有無は問わないが、経理に多少の
心得あり普通免許を有する方。固定給20
万円以上、昇給年一回・賞与二回・交通
費は別に支給。社会保険完備、日曜祝日
は定休。履歴書持参のこと委細面談の上

○ 漢字は表意文字、一字一字意味をもつて
いるので広告文のように省略しても「感」
で読み取れる。仮名やハングル、ローマ字
などの表音文字ではとても出来ない芸当で
あって、漢字の一番ありがたいところであ
る。しかし、広告文は通常の文章ではない
ので、見た目には了解できるが、耳からで
は通用しない。ここが漢文に似て非とする
ところである。

○ 中国語は単語を並べるだけで、日本語の
助詞など（いわゆるてにをは、漢詩書き下

し文のひらがな部分）にあたるものがない。
従って日本人が漢詩を読むときはどうして
も助詞を補わなければ言葉にならない。例
えば「花開^か」では意味が通じないが「花が
開く」か「花開く」ならよく分る。だが、
過去形は中国語にないので「花が開いた」
文語なら「花開けり」「花開きぬ」など日
本の助動詞を補って初めて言葉になる。

○ 中国の言語は「コマギレ」とか「石タタ
ミ式」とか言われる。単語が点々と並べら
れており、それを伝って「感」で解くよう
なものだといっているのである。してみると初め
に掲げた新聞広告文は、確かに漢文に似て
いると言われてもしかたない。さて、近年
教本はすべて書き下し文となったので、読
みについての問題はなくなったが、助詞や
助動詞の使い方にごく少々ではあるが、吟
詠向きに検討された点があるようである。

○ 漢詩をみただけで鑑賞する場合は、伝統の
読みがおおむね確立されていることはご承
知のとおり。詩吟の場合は、詩の内容によ
り節調と調和するよう、また、吟詠を聴く
側の詩心理解に役立つよう、教本が独自の
読み（送りがない部分に限る）を採用する
ことがある。これについては後日稿を改め
て述べることにし、今回は朝刊を見ながら
静かな一時を過ごしているところである。

米寿に思う

堀内・D 高梨 誓岳

去る五月三日、子供や孫に囲まれて、米
寿のお祝いをして貰いました。健康で今迄
生きてこられたというのも詩吟のお蔭であ
ると思っております。正座して腹に力を入
れ、思い切り大きな声を出す：これが健康
のパロメーターと存じております。

九段のテストまではまだ二年余あります
が、中村先生のお励ましの言葉もあり、何
とか頑張って行きたいと思っております。
どうぞよろしくお願い致します。

柿若葉子に招かれて米寿の宴
俸せに生きて新茶をすすりけり 閑子

(退会)

- 50 鈴木芳岳(沼 間) 121 益子順風(一色B)
- 358 浜田梢山(滝の坂) 552 関沢寿泉(上 原)
- 604 清水正泉(大船B)

そろそろ編集に取りかゝろうと思ってい
た矢先、阿部正泉さんから素晴らしい文章
をいたゞき大助かり。広報部に新らしく若
年上村象岳を加え、中村、岩崎の三人でが
んばります。寄稿をお待ちしております。